

あっち

こっち

おみのり情報パック

おみじよ



特集『響流書房』(詳しくはP4)
 ※写真は電子出版物の例

2017 春の号

VOL.

99

おみのり三昧

平成27年7月21日午前4時20分、娘の唯が浄土に参らせていただきました。5年6カ月と2週間の人生でした。唯は生後8ヶ月の時に危篤となり、検査の結果、メチルマロン酸血症という50万人に1人の難病だとわかりました。以来、入退院は繰り返すものの、家におります時は健康な子と同じように過ごすことができました。このまま治ってくれるのではないか…そんな私たち夫婦の思いも虚しく、昨年2月21日に緊急入院。5か月に及ぶ入院の間に唯は6回“危ない”と言われました。そして7回目となったのが7月21日でした。

唯を乗せて自宅に帰る車の中で妻が「お父ちゃん、浄土真宗でよかったね。お念仏いただいてよかったね」と言いました。

唯が亡くなる前日、医師が涙を浮かべながら「お父さん、申し訳ないんですが、どうすることもできないんです…」。私は「先生、申し訳ないどころか、どうすることもできないいでしたら、そりゃ

唯可信ーただ信ずべしー

(本願寺派布教使 運照寺住職)
松岡満優

阿弥陀さまにおまかせするしかないんですよ。どうすることもできないと言われて、かえって胆がすわりました」とこたえました。

「わが、はからいにあらず」…私は自分の人生はもちろん、娘の人生までも、何とか、どうにかして思い通りにしたいと考えておりました。そんな自分に気づかされた娘の往生でした。思い通りにならない時こそ、自分自身が問われている。

「唯可信」…ただ信ずべし…「唯」とは、何となく、ではありません。無気力ということでもありません。己のはからいを超えた世界「他力」にまかせきるということです。そう思えた時、力が抜けきってしまった私の体に、力がわいてきました。今日もお念仏とともに強く明るく…。布教に行った先でご門徒から「先生、唯ちゃんにパワーもらってますなあ」と言われるのが何よりうれしい今日この頃です。

(『大乘』2016年11月号より転載)

春のことば

「早春」



☎テレホン法話☎ (安芸教区内)

志和組 (東広島市) (0824)33-4989
 専徳寺 (大和町) (08473)4-1933
 教順寺 (東広島市) (0824)29-0050
 教得寺 (豊栄町) (0824)32-3600
 教法寺 (江田島町) (0823)42-2511
 願船坊 (可部町) (082)814-1011
 正向寺 (湯来町) (0829)86-0955

教徳寺 (甲田町) (0826)45-3800
 〃〈童話〉 (0826)45-3333
 佐伯東組 (広島市) (082)922-9914
 徳善寺 (豊栄町) (0824)32-2299
 正覚寺 (加計町) (08262)3-0111
 礼安寺 (加計町) (08262)2-2112

※テレホン法話は、電話で聴聞できるサービスです。
 おかけ間違いのないように。(休止している場合があります)

◆響流書房とは◆



◆響流書房は仏教、とくに浄土真宗の教えについて書かれた本を届ける出版社です。◆その名前は、『仏説無量寿経』というお経の中に出てくる、「響流十方（こうるじっぽう）」という言葉に由来し「多くの人に仏教の教えが響き流れて欲しい」という願いが込められています。◆電子出版はスマートフォンでいつでも読むことができ、文字を大きくできるのでご年配の方にも優しいです。◆皆さんのスマートフォンやタブレットに、仏教の教えが響き流れ、人生のかけがえのない拠り所となることを願っています。

◆電子書籍を読むには

響流書房から出版されている電子書籍はすべて「amazon kindle」からの配信となります。

◆必要なもの

□Kindleアプリが動作するAndroidスマートフォン、Androidタブレット、iPhone、iPadのいずれか、もしくはamazonが販売するKindle端末。

□インターネット回線（最初からネットにつながるスマホやタブレットを持っていれば準備する必要はありません。）

□クレジットカードか、amazonギフト券（コンビニや家電量販店などで購入可能です）

◆Kindleアプリのインストール

最初に、GooglePlay(Androidスマートフォンの方)やapp store (iPhone、iPadの方) からKindleアプリをインストールする必要があります。

◆詳しくはインターネットにて「響流書房」と検索してみてください。



★ 仏教書は、値段が高かったり、手に入れにくかったり、どんな本が良いのかわかりにくい。そんなイメージを覆すべく、仏教書を電子書籍にて出版する「響流書房(こうるしょぼう)」という出版社が誕生しました。

おみじょの本棚

花まつりにいきたい

(あまんきみこ文/羽尻利門画/本願寺出版社刊/1,200円税別)



児童文学作家あまんきみこさん描き下ろしの新絵本。4月8日は「花まつり」、お釈迦さまのお誕生日。お釈迦さまがこの世に生まれてくださったことを喜びお祝いする「花まつり」をテーマに、心温まる素敵な物語ができてきました。

『今日は花まつり。お釈迦さまのお誕生日です。さくらの木は、花まつりにいく人たちに「ほくの花も、つれてって」とたのびてみましたが、その声はだれにも聞こえませんが、不思議な小さな男の子が、そのさくらの木の前にあらわれて……。』

「花まつり」を通して、お釈迦さまのやさしさと、あらゆるいのちがかけがえのないものであることを伝えます。

ありのままに、ひたむきに

不安な今を生きる

(西本願寺 門主 大谷光淳著/本願寺出版社刊/600円 税別)

2014年6月に第25代浄土真宗本願寺派門主・本願寺住職に就任された著者が、伝灯奉告法要後に初めて出された書籍です。

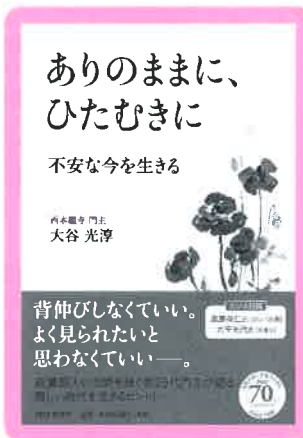
様々な社会問題も取り上げながら、実は根本の問題は一つではないかと思えてきます。他人や社会の評価を気にするというのは、自分をコントロールした立派な生き方とも考えられますが、一方で、自ら価値判断の基準を作り、それに縛られて自ら生きづらくしている面があります。

そこには、実は他人ではなく自分の価値観を優先しているということと、自分も他人の評価も思い通りにしたいという気持ちから常に離れられないという問題があります。

教えに出会い、それを自己の弱さであると認めるところに、「生きづらさ」からの解放があり、かえて現実の様々な問題にまっすぐ向き合うことができるのではないのでしょうか。

体裁としては、2ページほどの短いエッセイが3章にまとめられ、さらに2人(遠藤保仁氏・大平光代氏)との対談が収録されています。

一般向けに分かり易く書かれていますので、気軽に読んで、浄土真宗の考え方・生き方に触れることができる本です。



おみじよカレンダー

4月

1日(土)真宗学寮広済会法座(4/1~4/3)[時間]9:00:13:30(1日のみ朝席なし)[会場]真宗学寮講堂/豊耳会仏教講座 梶山仗祐師(演劇、テレビ、映画プロデューサー) [時間]13:30 [会場]本願寺広島別院本堂

2日(日)本堂広真会 花まつりパレード[時間]13:00 [会場]本通り商店街

5日(水)5日(水)広真会 花まつり立祝賀講演会「この世界の片隅に」トークショー こうの史代氏(原作者)釋徹宗師(本願寺派僧侶・相愛大学教授)蔵本健太郎氏(八丁座支配人)他[時間]13:30[会場]アステールプラザ中ホール/春季永代経法要(4/5~4/6)安間秀常師(山口県・専正寺)[時間]5日:13:30;6日:6:30;10:00[会場]本願寺広島別院/關教部慈光会月例法座「しあわせと気づく」原田有浄師(佐伯区・正楽寺) [時間]14:00[会場]光道会館

7日(金)仏だん通り組合主催 広島青年僧侶春秋会協力 ブッダ'sパースデイパレード&トーク[時間]17:00~調香ワークショップ19:30~パレード20:00~法要・法話[会場]仏だん通り・徳栄寺

8日(土)広真会 花まつり灌仏[時間]13:00~19:00[会場]エールエール地下2階

イベント会場/關教部光道会真宗講座「阿弥陀仏とその浄土」内藤知康師(龍谷大学名誉教授・本願寺派勸学)[時間]14:00[会場]光道会館

9日(日)日曜仏教講座石田博文師(広島市・長福寺)[時間]9:00[会場]本願寺広島別院大会議室

15日(土)広島別院親鸞聖人御命日法要(4/15~4/16)中村英龍師(広島市・最広寺)[時間]15日:13:30/16日:6:30;10:00[会場]本願寺広島別院本堂

17日(月)広島青年僧侶春秋会オアシス法話[時間]18:30[会場]SLOW DOWN

19日(水)多山報恩会 仏教講演会岡本法治師(東広島市・光源寺)[時間]10:30[会場]広島赤十字・原爆病院/關教部慈光会月例法座「如来の作願をたづぬれば」田中唯信師(熊本県・光顕寺) [時間]14:00 [会場]光道会館

23日(日)日曜仏教講座内藤良誠師(三原市・明圓寺)[時間]9:00[会場]本願寺広島別院大会議室

5月

1日(月)真宗学寮広済会法座(5/1~5/3)[時間]9:00:13:30(1日のみ朝席なし)[会場]真宗学寮講堂

6日(土)關教部光道会真宗講座「阿弥陀仏とその浄土」内藤知康師(龍谷大学

名誉教授・本願寺派勸学)[時間]14:00[会場]光道会館

7日(日)日曜仏教講座吉川創信師(安芸高田市・長楽寺)[時間]9:00[会場]本願寺広島別院大会議室

10日(水)關教部慈光会月例法座「よび声のすくい」武田達裕師(南区・広寂寺) [時間]14:00[会場]光道会館

15日(月)広島別院親鸞聖人御命日法要(5/15~5/16)鳥鼠恵華師(廿日市市・立善寺)[時間]15日:13:30/16日:6:30;10:00[会場]本願寺広島別院本堂

16日(火)広島青年僧侶春秋会オアシス法話[時間]18:30[会場]SLOW DOWN

17日(水)關教部慈光会月例法座「お念仏は私を活かすエネルギー」森重一成師(安佐北区・養専寺) [時間]14:00[会場]光道会館

19日(金)多山報恩会 仏教講演会根来暁師(東広島市・西福寺)[時間]10:30 [会場]広島赤十字・原爆病院

20日(土)宗祖降誕会栗原一乗師(三原市・浄楽寺) [時間]20日:13:30/21日:6:30;10:00 [会場]本願寺広島別院本堂※初参式13:00~(20日)

28日(日)日曜仏教講座浄謙彰文師(山県郡・浄謙寺)[時間]9:00[会場]本願寺広島別院大会議室

2017 4~6月

スケジュールの内容が、一部変更になる場合があります。電話で確認の上、お出かけください。

6月

1日(木)真宗学寮第創立記念講座(6/1~6/5)[内容]法話・会談・示談[時間]8:00;13:00;19:00(5日のみ夜席なし)[会場]真宗学寮講堂/豊耳会 仏教講座 玉木興慈師(龍谷大学教授)[時間]13:30[会場]本願寺広島別院本堂

3日(土)關教部光道会真宗講座「阿弥陀仏とその浄土」内藤知康師(龍谷大学名誉教授・本願寺派勸学)[時間]14:00[会場]光道会館

4日(日)日曜仏教講座高都持大道師(廿日市市・法性寺)[時間]9:00[会場]本願寺広島別院大会議室

7日(水)關教部慈光会月例法座「真宗の信」高橋義諦師(美土里町・善正寺) [時間]14:00[会場]光道会館

15日(木)広島別院親鸞聖人御命日法要(6/15~6/16)服部法樹師(呉市・登照寺) [時間]15日:13:30/16日:6:30;10:00[会場]本願寺広島別院本堂

16日(金)広島青年僧侶春秋会オアシス法話[時間]18:30[会場]SLOW DOWN

19日(月)多山報恩会 仏教講演会渡邊幸司師(広島市・光乗寺)[時間]10:30 [会場]広島赤十字・原爆病院

21日(水)關教部慈光会月例法座「よきひとの仰せ」朝枝暁範師(豊平町・本立

寺) [時間]14:00[会場]光道会館

25日(日)日曜仏教講座加藤広慶師(東広島市・教得寺)[時間]9:00[会場]本願寺広島別院大会議室

仏の子 サマースクールのお知らせ



この「おみじよ」を発行している広陵東組というお寺のグループは、今年も夏休みに仏の子を育てる「サマースクール」を開催します。小学生が北広島町志路原の浄土寺さんに宿泊し「命の尊さ」「思いやり」「正しい心」を学ぶ集いです。

キャンプファイアー、飯ごう炊さん、室内オリンピックなど、楽しい行事がいっぱい。ひよっとすると近くの川で天然記念物の「オオサンショウウオ」を見ることができるかも。

今年も、7月下旬の2泊3日で行う予定です。ご家族やお知り合いのお子様には是非ともご参加をお勧め下さい。

詳しくはお手次の寺院にお問合わせ下さい。

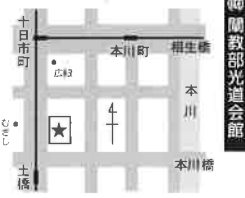
会場あんない

☎(082)231-0302
広島市中区寺町1-19
〒730-0801



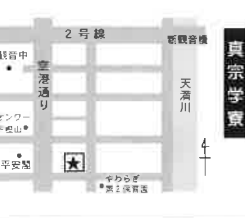
本願寺広島別院

☎(082)233-4640
広島市中区塩屋町3-2
塩屋町ビル4F
〒730-0852



關教部光道会館

☎(082)247-1253
広島市西区南観音2-8-15
〒733-0035



真宗学寮

広島市中区千田町1-9-6
〒730-0052



広島赤十字病院
健康管理センター



おみじョクイズ

Q

右のクロスワードパズルを完成させて下さい。
A~Cの二重枠に入った文字を並べ替えて
できる言葉は何でしょう？

1	2		3
	A		4
5		6	
7			B
C		9	

- **タテのカギ**
- 相手の意見などに対して、反対意見を述べること。
 - 自分ちに関することを自身の責任で処理すること。
「地方〇〇体」
 - みつつ。
 - 生き返ること。よみがえること。
 - 馬が引く、人や荷物を運ぶための車。
 - 粘土を焼成して作った素焼きの容器。縄文〇〇
- **ヨコのカギ**
- 見習うべきもの。手本。
 - さいわい。幸福。
 - 日本や中国で用いられた計算器具。
 - 戦場で戦う兵士。
 - 家。特に敷地の広い大きな家。

答え・・・□□□



記念品
進呈!!!

クイズの応募はコチラまで

ハガキに答と、あなたの郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号および本誌の感想、おたよりなどを必ず書き添えてお送り下さい。

宛先：〒730-0811 広島市中区中島町7-2
浄圓寺内『おみじョ』読者係

正解者の中から5名の方に記念品を進呈致します。×切は6月10日(必着)、当選者の発表は次号です。おたよりや質問も、どしどしお寄せ下さい。

なお、お送り頂いたおたよりは、断りなく本誌に掲載することがありますので、ご了承下さい。

前号のクイズの正解

きょうまん

当選者(敬称略)5名

南区	呉市
寺田 セイ子	佐々木 信子
呉市	安佐南区
山本 セツ	平原 敦志
呉市	
濱崎 清子	

編集後記

▼最近、A(人口知能)と呼ばれる最新の技術が色々と話題になっている。コンピューターがさまざまな情報を処理し、そのデータに基づいて機械自身が自分で考える。今まで人間がしてきた作業を、みんなコンピューターにして貰うという感じである。利用する側に取っては大変便利であるのだが、便利と裏腹に、不自由さの中にあつた喜びや、機械ではなく人が介する事でのやり取り、温もりも徐々に消えつつある▼Aが普及すると、2030年には雇用が240万人減るとも言われる。自動車やバスの運転手、さらに医者もすべてが機械化されていくのだが、すべてが便利で、人の関わらない世界が、人にとって住みやすい世界なのだろうか？そこに、疑問を感じる。もちろん、新しいものが好きな私は、最先端とか最新技術と言われて生活、夢や驚きを感じるし、そう言った物に囲まれて生活する事に幸福観を覚えたりもする。技術を高める事で生活を豊かにすることは、必要な事であると思うが、それとは別に人が関わる事で生活を豊かに出来るという一面もある▼地域のコミュニティや介護、お店すべてが機械になってしまったら、そこに私の存在する意味はあるのだろうか？機械対人間という映画の世界の様な事が現実になってきている。機械がすれば人は何もしなくていい。何もしなければ人間がだめになる▼今からの時代はすべてをデジタルにする「機械だけを頼りに生きる」のか、いや、二者択一ではなく、どちらにも偏らず、しかも両方を大事にする事が出来るはずだ。その様な感覚が、これから必要になっていくのではないだろうか。

(武)